

🏠 たちあらい 議会だより

No.160

平成30年
9月定例会



P2 29年度決算 一般会計は過去最大に

P6 災害復旧費などを増額

P10 町政を問う 7議員が登壇

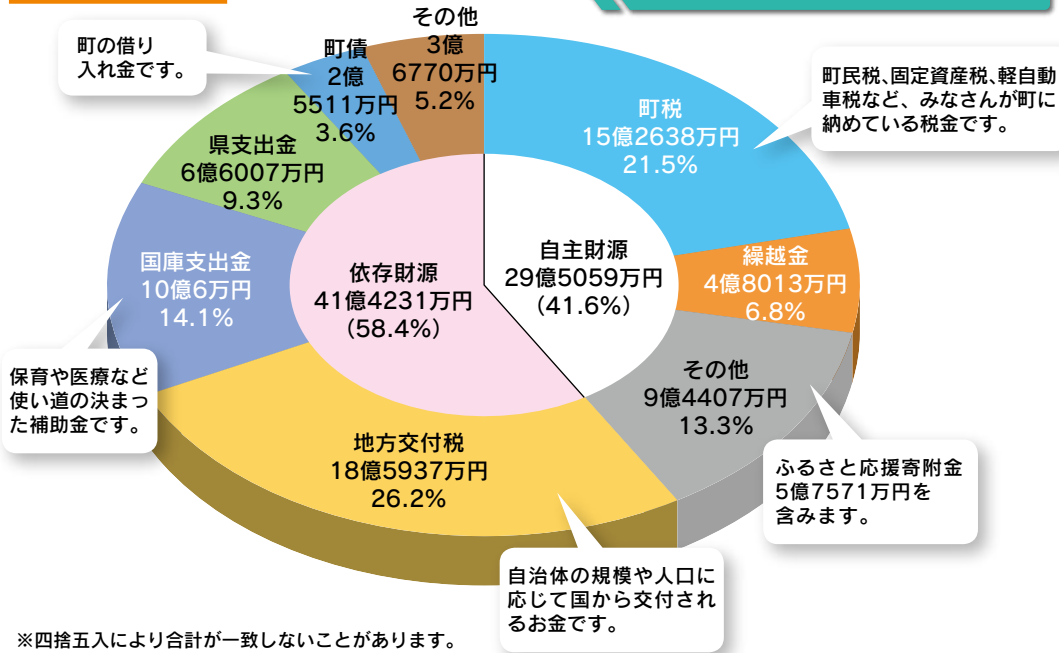
P16 皆様のご意見にお答えします

一般会計

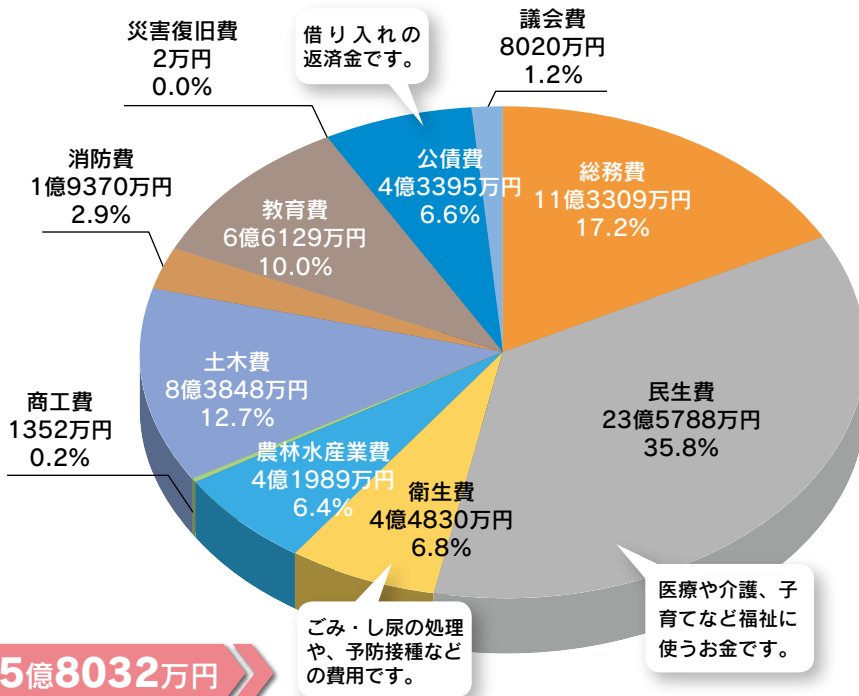
収入合計 70億9290万円

29年度
決算

一般会計は



過去最高の
66億円を支出



支出合計 65億8032万円

9月議会は、5日から21日まで17日間の会期で開催しました。29年度の決算審査では、4つの特別会計を含む約96億円の支出を認定しました。

そのうち、一般会計65億8032万円は前年比8.1%増で過去最高となりました。収入ではふるさと応援寄附金が5億7571万円に急増し、自主財源率は5%上昇し41.6%となりました。

支出では、暗渠排水工事や学校施設費・保育所運営費などが増加しました。収入から支出を差し引いた残額は5億1258万円となっています。

会計別の決算

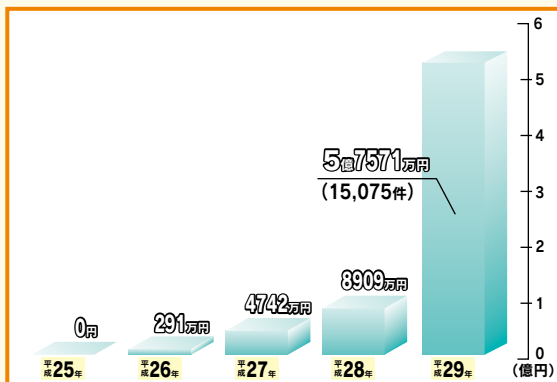
	収入	支出	差し引き残	
一般会計	70億9290万円	65億8032万円	5億1258万円	
特別会計	国民健康保険会計	21億497万円	20億1279万円	9218万円
	後期高齢者会計	1億8598万円	1億8069万円	529万円
	土地取得会計	1億1125万円	1億686万円	439万円
	下水道会計	6億9056万円	6億9056万円	0
合計	101億8566万円	95億7121万円	6億1445万円	

ふるさと寄附金 大きくUP!

ふるさと応援寄附金は、税制を通じてふるさとへ貢献する仕組みづくりを目的に、平成20年に創設されました。

大刀洗町では、インターネットでの受付や返礼品の充実などで寄附が大きく伸び、29年度は5億7571万円となりました。

大刀洗町への寄附額は



29年度の使い道は

インターネット委託料 6827万円	返礼品・送料 2億2194万円	基金に積み立て 2億3750万円
----------------------	--------------------	---------------------

事業に充当 4800万円

寄附金のうち、インターネット委託や返礼品に約5割を支出しています。4800万円を29年度の事業の一部に充当し、残りは基金として積み立てました。

このような事業が行われました

ス カイラク上高橋の建設に

定住人口を維持するためにPFI方式で建設しました。3階建、2棟、全24戸

2億2842万円
(29年度分)

地 域ブランドのPR

枝豆収穫祭(215万円)やさくら市場(641万円)のほか、国内外(香港など)で大刀洗産野菜をPR(362万円)しました。

1218万円

住 民協議会を開催

住民500人を無作為抽出し、参加希望者26名と高校生2名を選任。

29年度は防災について協議してもらいました。

308万円

教 育環境の充実に

- ・大堰小南校舎改築(6048万円)
 - ・大刀洗小運動場の芝生化(1624万円)
- 安全で快適な教育環境をめざし整備しました。

7672万円

本 郷学童保育所を増設

本郷学童保育所は入所者が70名を超え、手狭となったため増設しました。

1971万円



完成した学童保育所



借り入れ金の利率は

議員 町の借り入れ金は利率が0.03%〜0.2%とばらつきがあるが、どこから借りているのか。

係長 償還年数や事業により利率が変わる。一番有利な公的資金から借りている。おもに財務省が市場から借り入れたものを市町村に貸し付けている。

学校芝生の管理費は

議員 1校あたりいくらかかっているか。

課長 管理委託料や肥料代など年間76万円ほど。

全議員で決算委員会を開き、29年度の事業を審査しました。

紙おむつの資源化は

議員 29年から分別回収をしているが、今後は資源化するのか。

課長 排出量や中身を分析している。将来的にはリサイクルを考えている。

交通安全協会の処遇は

議員 町のイベントなどで交通安全を依頼しているが、処遇は統一されているのか。

課長 ばらつきがないように関係課と協議していく。



芝生の上で授業（大刀洗小）

企業誘致の推進を

議員 小郡市は工業団地を増設している。大刀洗町は。

課長 現在は誘致する土地がなく、農振除外が必要となるため、都市計画の見直しとあわせて実施すべきである。あと5年ほど土地改良事業が続くので、終了後に見直しに着手する。

生活支援

コーディネーターとは

議員 社協に委託している生活支援コーディネーターの業務は。

係長 町内の人的・物的資源を集め、必要なサービスとサービス、団体と団体をつなげ、町だけではできないサービスを作り出している。具体的には行政区内の居場所づくりや鳥飼区の買い物サービス支援など。

税の収納状況は

(29年度。繰越分を含む)

	収入済額	滞納額	徴収率	前年徴収率
町民税	6億3229万円	4351万円	93.4%	93.2%
固定資産税	7億1235万円	5361万円	92.7%	92.7%
軽自動車税	5207万円	391万円	92.5%	92.7%
たばこ税	1億2966万円	0	100%	100%
計	15億2638万円	1億103万円	93.6%	93.5%
国保税	3億7694万円	6620万円	84.7%	83.5%
下水道使用料	2億3822万円	3433万円	87.4%	87.5%

下記の意見をつけて決算を認定しました。

- 町税・国保税・下水道使用料ともに滞納額・不納欠損額が年々増加傾向にある。税負担の公平性を保つためにも、悪質な滞納者には厳しく対処し、滞納の一掃に努めてほしい。
- また、流用は例外的措置とされるものであり、安易な執行を慎むこと。
- 不用額についても、適時、補正を行い効率的な予算執行を。

職員の採用状況は

議員

役場の非正規職員の割合は、また、障がい者雇用は基準を満たしているか。

課長

町長部局は正規職員が69名、非正規職員は34名で33%。教育委員会は正規職員14名、非正規48名で77%。

障がい者雇用は、基準日の29年6月1日時点では町長部局は2名で基準を満たしているが、現在は1名で法定雇用率(2.5%)には達していない。今後達成するよう考えている。(※)教育委員会はクリアしている。

(※)特別障がい者を雇用しているため、現状で法定雇用率を満たしているとの追加報告がありました。

レンタサイクルの利用方法は

議員

利用頻度・利用方法・料金・事故の責任は。

係長

現在5台の自転車があり、30年度から本格的に貸し出しをスタートした。利用料は無料で自転車保険に加入している。平日の9時から17時まで地域振興課で対応しているが、利用は少ないので土日の利用も検討したい。HPに掲載し、大堰駅にポスターを掲示しているが、より周知を図りたい。

町民活動への保険適用は

議員

どういう時に使われるのか。遊具施設での事故も対象か。

課長

以前はまごころ保険で対応していたが、現在は自治会活動保険という。区やコミュニティ活動が対象。町所有地にある遊具や、お宮・区所有地の遊具での事故は、町に責任がある場合は別の保険で対応する。

討論

反対

平山

海外PR事業費は不透明で、定住促進住宅は必要性が検討されないままの建設であり、同和関連の支出は逆差別を生むことから反対する。今後、職員体制の充実を図ることも必要。

賛成

森田

歳入、歳出とも前年を上回っており、執行部の説明も適切で、29年度の決算認定になんら疑いがないものと判断できる。

平田(康)

スカイラーク上高橋の建設で人口が増え、学校改築や芝生化で教育環境が充実した。少ない職員で多くの事業を実施し、住みよい魅力あるまちづくりがなされたことを評価する。

監査意見



秋吉 淑子 林 威範

1

予算執行は計画に基づき適切になされている。

経費削減や事務の合理化・効率化も各課において真剣に取り組まれ、おおむね所期の目的を納めている。

2

国の財政が厳しい中、自主財源である町税の徴収率向上には、総力をあげて対処していただきたい。

3

経費削減の取り組みがなされているが、あらゆる無駄を排し効率的な事務処理を望む。

引き続き行政改革を推進し、住民福祉の向上に努められたい。

災害復旧に2億9千万円を追加

30年度予算は7月以降に3件の補正をおこない、災害復旧費を大幅に増額しました。
また、富多区への定住促進住宅建設にかかる債務負担行為も提案され、賛否が分かれました。

補正予算の主な追加分(専決を含む)

	追加額	内容
7月豪雨による農地の復旧	1億3501万円	流入した土砂の撤去費など
菅野橋の補修	1億5702万円	撤去、設計、補修の費用
公用車の購入	415万円	10人乗りワゴン車を購入
本郷保育園の整備	1525万円	増設のための補助金
4小学校への空調設計料	1200万円	早期のエアコン設置のため
ふるさと応援寄附金委託料	1億400万円	返礼品にかかる費用
基金に積み立て	9385万円	寄附金増のため

※ふるさと応援寄附金の収入増額は2億円で、そのうち返礼品、送料などの経費が1億400万円となります。

菅野橋の今後は

議員 菅野橋に関する費用内訳は。

課長 1100万円が撤去費、700万円が土質調査費。3850万円が災害査定用と本復旧の設計費。1億円が補修費用となる。

議員 崩落した後の対応は。

課長 現在、出水期で工事ができない状況。国土交通省と協議をしており、11月からの撤去に向けて準備を進めている。

議員 国の補助はつづのか。

係長 激甚災害指定を受けたため、国の補助率は66.7%以上となる。残りは起債で対応する見込み。



崩落した菅野橋

農地の被害をどうする

議員 農業災害への対応は。

課長 農地への土砂堆積が平均10cm以上で、高樋地区1ha、鶴木地区1ha、大堰地区8haで合計約10haを見込み、土砂撤去費用として1億円を計上している。



被害を受けた水田（高樋）

9月定例会では29年度の決算や補正予算、請願などを審議し、すべて可決しました。賛否は8ページに掲載しています。



小中学校のエアコン整備を

議員

議会でも小中学校への早急なエアコン設置を要請してきた。今回の補正で3年かけて整備する計画を変更し、4小中学校同時の設計費が計上されることは望ましいが、変更の理由は。

教育長

昨今の異常な暑さ、国の予算補助を受けられる可能性が高まったことから、今回全校の実施設計をしたい。

議員

国の補助がつかなかった場合でも、町の単独予算で全校の空調整備を望むが。

副町長

まずは補助金の採択に全力を注ぎたい。その後は町全体の財政を含めて判断したい。

本郷保育園の増設は

議員

本郷保育園増設のための補助内容は。

課長

待機児童解消に向けた事業と子育て安心プランで補助の採択を受けている。国の補助率が3分の2と上乘せられ、補助対象の事業費は約7800万円。

利用しやすいワゴン車に

議員

町のワゴン車を買替えることで、高齢者にやさしい仕様を希望するが、財源は。

課長

電動ステップ、手すり、天井が高いタイプのものを検討している。財源は、コンサートの寄附金、ふるさと応援寄附金でまかなう。



買い物にも利用される町のワゴン車

請願・意見書

教育予算の確保と充実を 求める意見書

請願者

福教組浮羽三井支部長

紹介議員

花等 順子

子どもたちの教育環境改善のため、教職員定数増や2年生以上の35人以下学級の早期実現、義務教育費の国庫負担を2分の1に引き上げることなどを求めるもの。



全会一致で採択し、関係大臣に意見書を送付しました。

債務負担行為とは

予算は単一年度で完結するのが原則だが、1つの事業や事務が単年度で終了せずに後年度においても負担(支出)をしなければならぬ場合に、あらかじめ後年度の債務を約束すること。

3 棟目の 定住促進住宅

富多地区への定住促進住宅建設にむけ債務負担行為が提案されました。
期間は平成30年度から平成61年度までの32年間で、限度額は6億1648万円です。

賛成 平田(利)

災害復旧費が計上されているので賛成するが、住宅建設は民間アパート経営者には死活問題で、事業計画も町の支出を抑える工夫がなく問題が多い。

賛成8、反対3で可決されました。



反対 平山

人口増のため各校区に1棟ずつ建てる事業は、二ス調査や長期的な視野もなく、計画性もない。また、事業方式も不透明である。

議案など

教育長、農業委員の任命

農業委員会等に関する法律が改正され、選出の方法が従来の選挙から町長が議会の同意を得て任命する方式に変わりました。
 新たな農業委員は11名で、任期は平成30年9月29日から3年間です。



新しく選任された農業委員(11名)と農地利用最適化推進委員(8名)のみなさん

農業委員の女性登用は

議員

任命予定者のうち女性は1名だが、女性委員が3割以上になるよう努力が必要だったのでは。

課長

性別の偏りについての規定は努力義務であるため、今回は地域からの推薦を尊重したい。3年後の選任では3割を達成できるよう努力したい。

教育長に倉鍵氏を再任



倉鍵 君明氏

任期は平成30年12月から3年間。

国道322号の一部を町道に

バイパス新設により、現在の国道322号(春日上高橋線、約1.3km)の一部を町道認定するもの。

議員

バイパスが開通していないのに認定が早すぎるのでは。

課長

県が用地買収を進めるためには、町道認定を先にしておく必要がある。認定をしたのち移管協議し、旧道部分の整備を行う。

議員

側溝や歩道などの整備が完成しない限り、町道の供用は開始しないというところが。

課長

春日上高橋線の整備を終えたのち、供用開始の告示を行い、町道として管理を行うことになる。

そのほかに

国保会計の補正(43万円追加)、下水道会計の補正(26万円減額)、災害弔慰金条例、介護保険広域連合規約の変更などを審議し可決しました。

私はこう判断

(○…賛成、×…反対)
※議長は採決に加わりません。

		安丸眞一郎	黒木 徳勝	森田 勝典	林 威範	平田 利治	松熊武比古	長野 正明	平田 康雄	高橋 直也	平山 賢治	花等 順子	山内 剛	会議の結果	
29年度決算	一般会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	認定	
	特別会計	国保、後期高齢者、土地取得	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	認定
		下水道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定
30年度補正予算	一般会計(専決2件)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認	
	一般会計	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	-	可決	
	特別会計	国保、下水道	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	
人事	教育長の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	同意	
	農業委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意	
条例など	災害弔慰金条例、町道の認定(2路線)介護保険広域連合規約の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決	
意見書	教育予算の確保と充実を求める	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	採択	

○本会議や決算委員会など、ほとんどを傍聴しました。活発な質疑だったと思います。モニターにも議案を配布していただくとありがたい。

○傍聴席でメモがしにくい。委員会室はマイクがなく発言が聞き取りにくい。改善を。

○災害発生後の対応も大事ですが、発生前の備えや住民意識の啓発は十分でしょうか。防災訓練も一部の役職者だけで実施している印象があります。

○地域のイベントや運動会で防災や消防団を紹介するなど、防災が日常に結びつかないといけない。活動ももっと知らせてほしい。

議会の
ご意見番

議会 モニターの

みなさんと

懇談



9月26日、議会モニターの皆さんと懇談し、9月議会の傍聴を通しての感想や、審議内容についてご意見をいただきました。

提言を全議員で共有し改善を図ります。

○農業委員は初めての任命制でしたが、選出の方法や男女比など課題が残った。選出前の意気込みと違って女性が1名にとどまったことは残念。

○任命制に変わることは以前から分かっていたのに早めに対策を打てなかったのか。次回の改選時はよく考えてほしい。

○今回は議員それぞれの視点があり興味深かった。いずれの問題も言いつばなしにせず、その後の対応状況をきちんと追及してほしい。

○前回の議会で問題となった議案がありましたが、その後どう改善されたのか、再発防止の取り組みを議会で確認すべきだと思います。

○今回は町民の身近な問題(災害、通学路、学校エアコンなど)が多く、行政の回答を聞いたのはよかった。

○一般質問日が平日に戻ったが、休めない人のために半分でも休日に開催してほしい。

○一般質問で議員が作成した資料を配布するのは分かりやすいので、続けてほしい。

○避難所の障がい者対応を進めてほしい。

○地域の細かな質問が多い。町全体を考えてほしい。

こんな声も
いただきました



傍聴席から



森田 勝典 議員

議員 近年、女子児童で悪質な事件が全国各地で発生している。平和で安全と思っている町内でも、危険な通学路がかなりあるのではないかと危惧している。児童生徒には登下校時の注意事項をどのように指導しているか。

教育長 安全確認に関する文書の配布、安心メーイルなどで情報提供を行っている。また学校防犯システム「ツイタもん」を導入予定で、すでに全国約400校・県内では120校以上の小学校が導入している。より多くの保護者の申し込みを希望する。

議員 大阪府での大規模地震の際、女子児童がブロック塀の下敷きになって死亡する事故が発生した。町では緊急に小学校4校のブロック塀を調査・点検し、危険個所の工

事 大阪府での大規模地震の際、女子児童がブロック塀の下敷きになって死亡する事故が発生した。町では緊急に小学校4校のブロック塀を調査・点検し、危険個所の工

町長 西方沖地震の後に実施した

問・通学路の民間ブロック塀の点検は



一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。全文は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。





高橋 直也 議員

避難指示が遅すぎたのではないか

課長 今後は早めに対応していく

課長 今後の水害対応で勧告を出す前に避難準備・高齢者避難開始情報を流し、高齢者や準備に時間がかかる方に、早めに周知することと思う。これらを課題として今後対応していく。

議員 7月豪雨の際、住民から「避難中に河川が増水し、恐怖を感じた」「豪雨で避難が難しかった」などの声を多数聞いた。もう少し早いタイミングで指示があれば、危険地域の住民が安全・安心に避難することが可能だったのでは。

町内児童・生徒への不審者対策は

教育長 登下校は複数で行うなどを指導

教育長 登下校は複数で行うことや、気になることは必ず家族や教師に話すよう指導している。また、警察の協力により不審者対応も指導している。

議員 保護者に対し、子どもの安全をどのよう



情報をどのように知らせるか（戸別受信機）

議員 今回は人的被害はなかったものの、多くの場所で浸水し避難もままならない状況であれば、人的被害が出る可能性は容易に想像できる。今後の避難のありかたを再考する必要がある。



小学生の下校風景

町長 小学校の通学路のブロック塀は平成17年の西方沖地震の後に調査・点検は行われるか。子どもたちが通学しているグリーンベルトや白線に沿ったところにも危険なブロック塀が見受けられるが、調査・点検は行われるか。

問・戸別受信機の配布を

課長 いま準備をしている

議員 以前より何度も一般質問で申し入れているが、災害の際、情報を住民に伝達する手段として、防災行政無線の戸別受信機を各世帯に配布できないか。

課長 町としては、平成31年度に戸別受信機導入に向けて検討している。ただし全世帯というわけではなく、基本的には行政の関係者である区長や民生委員などへの配布を検討している。

議員のつぶやき 子どもは町の宝、町民全員で事件・事故から守りましょう。

議員 多くの世帯に、一日も早く戸別受信機がつくことを願っている。

議員のつぶやき 今回の豪雨で被害を受けられた皆様に対し、心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧・復興を願っています。

クーラー設置が先だったのでは

出ません

教育長 昨年熱中症で自宅へ帰した人数は小学校で2人、中学校で3人。救急車を要請した件数は中学校で昨年3件、一昨年4

議員 昨年と一昨年、熱中症で自宅へ帰した生徒数と救急車を要請した件数は。

町長

出ません。

米市では38度で全国1位の日もあった。図書館の改修工事に使った2億円があればクーラーが入っている。町長はどう考えるか。

高樋区に遊水地を設けては

町長 実現へのハードルは高い

町長 地権者の同意や整備費用など多くの課題があり、実現へのハードルは高いが、遊水地の設置を検討するよう県に申し入れをしている。

議員 洪水防止のため、高樋区に遊水地を設けることはできないか。

町長 通行止めが起きないよう現状を改善する必要があるため、県に改善を要望。現在、河川の浚渫などを実施中である。

議員 毎年、大刀洗川が路が通行止めとなる現状に対し、町の考えは。



平田 康雄 議員



決壊した大刀洗川の堤防(高樋)

課長 12月補正予算に計上する予定だが、どの程度上乗せするかは現在検討中である。

議員 被災した農業機械の買い替えなどを支援することだが、補助率の上乗せはどの程度か。

問・エアコンの前倒し設置は

教育長 来年度に5校同時に設置したい

議員 3年計画で予定されているエアコンの前倒し設置はできないか。

教育長 来年度に小・中5校同時に前倒しで設置したいと考えており、すでに補助事業要望書を国に提出済みである。

議員 エアコンを設置するための経費はどの程度か。補助金の予定額は。

課長 設置費として2億円、補助金は6千万円を予定している。

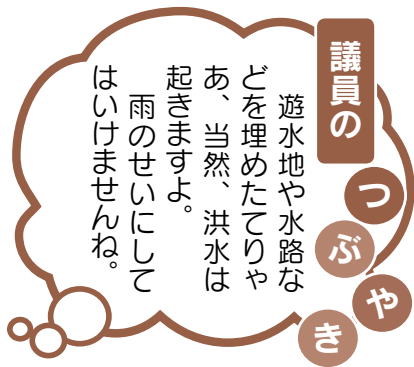
問・予定価格などが漏れない措置は

課長 適正に管理している

議員 過去の建築関係の入札を見ると一社がひとり勝ち。予定価格と最低制限価格が漏れないような措置は採っているのか。

課長 平成21年9月から県の指導に基づき予定価格の9割で実施している。

☆そのほかに防災について質問した。



議員のつぶやき 遊水地や水路などを埋めたてりゃあ、当然、洪水は起きますよ。雨のせいにしてはいけませんね。

副町長 国の補助金がつくよう最大限努力したい。

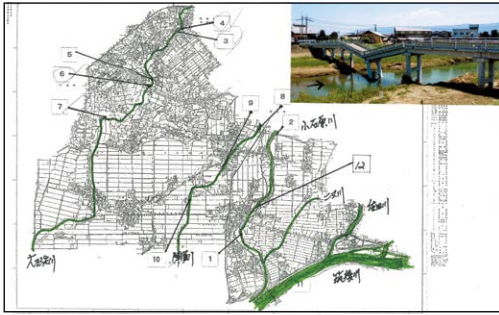
議員 補助金がつかなかった場合、町単独予算で設置する考えは。



黒木 徳勝 議員

豪雨災害対策は

町長 農地災害復旧事業 などで対応する



町内には多くの河川が流れる

町長

県営河川の被害は6か所、災害査定申請額は5900万円とのこと。農地災害復旧は高樋地

菅野橋は、公共土木災害復旧事業で復旧するよう国・県と復旧範囲や方法を協議中で、現時点では被害額などが算定できないという状況である。

区1ha、鶴木地区1ha、小石原川・江戸橋下流の菅野、西原地区が8ha被災しており、災害復旧事業費として1億円を見込んでいる。おもに二又川沿いの通学路に550万円、江戸橋下流の土砂などの撤去費に200万円、道路上の堆積ごみ撤去費30万円となっている。



平田 利治 議員

町長

件、今年は1件。

議員

1日に30人を帰したと聞いているが、いずれにしても熱中症で救急車の要請や自宅へ帰している状況がある。今年の夏は爆炎警報が発令され、「命の危険がある暑さ」と気象庁は発表している。久留



今後の猛暑対策は

課長

過去3年の入札は11件、9社が落札している。予定価格調査は当日作成し、適正に管理している。

議員

最低制限価格の設定はいつから実施しているのか。予定価格の90%という設定は適正か。

問・農産物などの被害状況と支援は

町長 町単独で上乗せ補助を検討

議員

農産物などの被害状況と今後の対応・支援は。

議員

今までにない災害であり、町単独での補助は。

課長

水稻600万円、野菜890万円、施設や機械などが860万円である。堤防決壊により土砂が流入した農地は約17万㎡で、倒壊した農業用ハウスが11棟。農道・護岸・水路の破損・のり面崩壊が13カ所である。農業用施設や機械の被害に対して、修理や買い替えの支援を行う予定。補助率は農業用ハウスが80%、機械は50%。

課長

農業機械には町単独での上乗せ補助を検討している。

議員のつぶやき

二度あることは三度あると云うが、7月のような豪雨災害が来年はないように願う。町単独の助成を求めます。

議員のつぶやき

小学校の芝生化、図書館の改修工事の金額で小中学校にクーラーを設置できるのになあ。

教員の多忙化対策は

勤務時間の把握や部活改善など

教育長 今年の2月に働き方改革などの指針を作成した。勤務時間の把握、定時退勤日や夏休みの閉庁日の設定、ノー部活デーを

議員 学校の先生は残業や業務も増大して長時間労働が日常化している。町としての対策は。

議員 全国で広がっている給食無償化の検討は。また給食費は町の公会

教育長 今後も適切に実施し、結果を分析し学力向上に役立てたい。

プレッシャーを与えているのではないか。廃止を含め、取り扱いの対策を。

議員 菅野橋が崩落し、子どもたちが迂回する道路も歩道が整備されておらず危険な状態。橋の復旧予定と、迂回する道路の整備は。

町長 3年ほど要する見込み

町長 菅野橋は基礎の土質調査を行っている。復旧には3年ほどかかる見通し。通学路については、江戸橋から大堰神社までの区間に歩道がないので、県に設置を要望している。

体操教室の現状は

町長 20の行政区で実施



安丸眞一郎 議員

議員 健康寿命を延ばす取り組みである健康体操教室の現状は。サポーターの養成は。

町長 週1回、4校区センターでの健康体操教室と20の行政区で分館体操が実施されている。

課長 講習を年3回程度実施し、養成しようと努力しているが増えている。

議員 特定健診は早期発見、早期治療で重症化を防ぎ、医療費抑制に繋がる。当町の受診率は。



いつまでも若々しく

町長 49.2%で県内6位と上位だが、国の目標の60%を目指す。

課長 29年度の健診で10人ががんが判明。未受診者には、個別訪問、電話での勧奨など、今後も啓発、周知を行っていく。

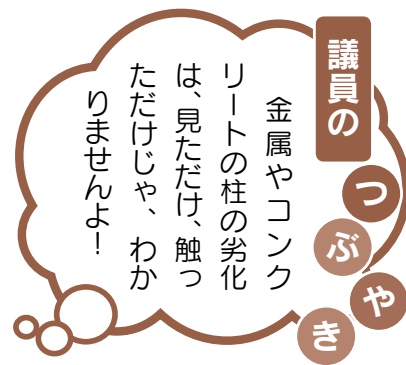
課長 カーブミラーは約600基設置。毎年10月の要望の際、区長に支柱を点検してもらうように考えている。道路標識は、建設課がパトロールの際に点検している。町が維持管理している防犯灯の支柱は、今後、点検方法を検討する。

問・標識などの安全点検は

課長 パトロールの際に点検

議員 他の町で、標識が突風で折れ、事故が発生している。当町における標識などの安全点検は。

☆そのほかに町史の編さんについて質問した。



議員のつぶやき
金属やコンクリートの柱の劣化は、見ただけ、触っただけじゃ、わかりませんよー！

追跡
レポート

どうなった

あの質問は



一般質問で、町長などが「検討する」と回答した内容について、その後の対応状況を3か月以内に報告してもらえます。

質問に対する町の回答を報告します。



教育長

平山 賢治 議員

つくるなど。また、支援員やボランティアを活用し、今後も負担軽減に努めたい。

議員

多忙化対策として、多すぎる学力テストの削減に踏み出した自治体もある。テストの点数だけが独り歩きして、平均点競争があらわれ、現場に

計で一括しては。

教育長

いま給食費の一部補助を実施しているが、無償化には約6千万円必要であり実施は考えない。会計は各学校で実施している。

空き家対策と

町道の竹の伐採は

(黒木徳勝議員、平成30年6月議会)

問

老朽危険家屋の解体補助は。

答 検討中

空家対策推進本部会議の中で協議する予定。

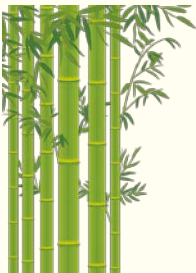


問

町道松崎山隈線の竹の伐採は。

答 対応済

通行に支障がないよう竹を伐採した。



議会の日程を
お知らせしています



閲覧サイトで

インターネットで



お気軽に傍聴にお越しください。

手話 通訳あります

本会議に手話通訳者を配置できます。



お問い合わせ

議会事務局 TEL77-4112 (FAXも同じ)

声の議会だより
お届けします

議会だよりの全文朗読をCDに収録して自宅にお届けします。

お問い合わせ

社会福祉協議会 TEL77-4877



通行止により大きな影響が出ている

議員の

つぶや

き

毎年のように災害が起きる時代です。迅速な対応と防災対策の充実が求められます。

ご意見に します



教育環境の整備は



小中学校へのエアコン設置を早く。



町は3年計画で設置する予定ですが、議会としても前倒しの設置を求めています。

注) 来年度の中小全校設置に向け、9月議会で設計委託料が計上されました。



テーブルごとの懇談で多くの意見が出されました

高齢者対策でバス運行を



買い物などに困っている。コミュニティバスを運行してもらいたい。



大刀洗校区では、買い物や通院などの支援としてコミュニティバスが運行されています。議会としても実施に向けて調査・研究を進めます。

5月の議会報告会でお寄せいただいた意見・要望に対し、議会としての回答をまとめました。

紙面の都合で一部の掲載となっています。全文は議会ホームページに掲載していますのでご覧ください。

回答の全文はコチラ



消防・防災の充実を



消防団員のなり手が不足している。女性の加入を促しては。



各分団に機能別消防団や団員OBの組織化を求めています。



町には防災無線もない。設置できないか。



屋外放送型は伝達されにくいとの問題もあり、町は、戸別受信機導入に向けて検討中です。

定住促進住宅の今後は



30年先を考えると町の財政負担が増えるのでは。本郷はアパートも多く、必要ないと思うが。



満室状態を長く維持することで、黒字になるように計画されています。地元の要望なども含めて慎重に進めるよう求めます。



学力など教育がしっかりしていると、魅力を感じて、町への転入者も増えるのではないか。



学力の向上や子育て環境の充実は、転入する際の判断材料の一つと言えます。魅力あるまちづくりを求めています。



第8回
議会報告会

みなさんのお答え

聴覚障がい者への対応は



役場の受付に手話ができる人がほしい。

ご意見



通訳者を小都市と共有できるように進めていましたが、実施にいたっていません。職員に手話に関する講座の受講を促すことを求めています。

議会

農業の後継者対策は



農業の後継者問題が緊急の課題である。今後の農村・農家対策の将来像を示してもらいたい。

ご意見



町の基幹産業である農業・農村対策を行政とともに考える必要があると考えます。

議会

18項目
213件の

ご意見

ありがとうございます
ございました

報告会を通じて、住民の皆さんがどのような分野に関心を持っているのかを知ることができました。すぐには改善が難しい項目もたくさんありますが、委員会での調査活動や、議員個人の一般質問などを通じて、多くのご意見を政策に反映できるよう議員一同がんばります。



企業誘致を進めては



地元に通く場所が少ない。雇用が増えないと若い人が定住しない。

ご意見



企業誘致できる周辺整備を考えて行きます。

議会

報告会に若い人の参加を



若い人の参加が少ない。若い人の意見を取り上げる取り組みを。

ご意見



参加しやすい日時の設定や、PTAなど各種団体との意見交換に積極的に取り組みます。

議会

建設経済委員会

自然を生かした観光と復興のあゆみは

7/17 自然を生かした
観光づくり(宮崎県綾町)

綾町は、人口7000人の山間地で、地元
の資源を活用した町おこしで注目を集めて
います。

地元産の食材を学校給食や公共施設の食
堂で利用したり、国の補助を活用し、吊り
橋やスポーツ施設を整備し、観光客や利用
者を誘致しています。空き家改修補助など
で定住も推進し、自然と調和した豊かな教
育都市を掲げ、産・学・住に重きを置いた
活力ある事業が推進されていました。

7/18 災害復旧と町の復興は(南阿蘇村)

阿蘇大橋など、被災の大きかった現場を
視察し、行政の対応について説明を受けま
した。大橋や南阿蘇鉄道など、2年後を目
標に復旧を目指していますが、被害が大き
いため、復興には今後も長期の取り組みが

必要と感じました。また、地元の消防団
は、災害発生時から救助、給水、交通整
理、物資の搬入など多くの活動を担ってい
るが、団員数は定員を下回っており、団員
の確保が課題とのことでした。



地震のつめあとが生々しい(南阿蘇村)



- ・ 大刀洗町でも観光資源や地元食材
の活用などで町おこしを推進
- ・ 議会として災害発生時の対応の充
実、具体化

総務文教厚生委員会

ゴミ処理の今後は

8/1 紙おむつのリサイクル化

大牟田市のトータル・ケアシステム(株)で
は、病院などから排出された紙おむつを加工し、パルプ、プラスチック、土壌改良剤
などで再利用しています。質が高いため人
気が高く、焼却に比べCO₂の排出量が4割
削減できるとのことです。

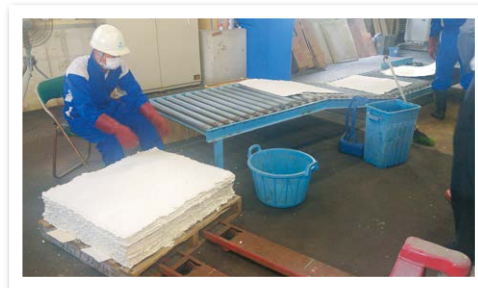
みやま市と大木町は自治体で紙おむつを
分別収集し、この事業所に処理を委託して
います。当町も分別していますがリサイク
ルは行っていません。ごみ減量と合わせて
今後の課題です。

8/2 環境のまちづくり(水俣市)

昭和30年代、水俣病が発生し、多くの
被害者を出すと同時に、地域が分断された
反省をもとに、平成4年に環境モデル都市
づくりを宣言し、住民とともにゴミを作ら

ない、出さない町づくりを進めています。

平成5年に300回以上の住民説明会を実
施して20品目分別を開始し、生ごみの堆
肥化も進め、リサイクル率は40%を超え
ています。



再生パルプは建材としても利用(大牟田市)



- ・ 紙おむつのリサイクル、生ごみの
堆肥化の検討
- ・ 行政と住民が一体となった環境づ
くり

議会運営委員会

議会の活性化を進めるために

7/23 宮崎県日向市

日向市では、市民の視点で考え行動する議会を掲げ、短期、中期、長期の目標を設定し、系統的に議会改革に取り組んでいます。7年をかけ議会のあり方を議論し、29年に議会基本条例を定めました。制定後2年をめぐり検証を行う予定です。

議会報告会は、毎年9月、市内12か所で開催し、議員を4班に分けて担当しています。ただし地元の校区は担当せず、議員全員が全市に責任を持つ体制でした。寄せられた意見は整理して市長にも提出するとのことでした。

市庁舎と議場は今年新築され、議席は半円形で議論しやすい配置となっていました。



半円形で議論しやすいづくり

7/24 大分県佐伯市

佐伯市は、平成17年、1市5町3村の合併により九州で最も面積が広い自治体となりました。

佐伯市議会では、平成27年から30回近くの会議を行い、議会基本条例の検証、報酬の検討、議員の研修のあり方などを協議してきました。政策立案も積極的で、空き家対策に関する研究や、公共交通に関する提言が条例として実を結んでいます。

議会モニターは、個人20名と別に市内団体からも30名選出し、多様な意見を反映させるよう制度の充実が進められていました。



- ・議会報告会での意見集約、回答の仕分け
- ・政策研究、提言の仕組みづくり
- ・議会のありかたについて、議員内の研修

視察を

受け入れました



8~10月

- | | |
|---------|---------|
| 熊本県多良木町 | 議会運営 |
| 石川県志賀町 | 議会運営、広報 |
| 熊本県長洲町 | 議会広報 |
| 広島県東広島市 | 議会広報 |



東広島市議会のみなさん(10月)

議会広報委員会

広報手段の多様化と編集体制の改善

広報委員会では、議会だよりの発行や、フェイスブックでの情報発信を進めています。今年度は、編集マニュアルの充実や、ホームページの改善、より分かりやすい紙面づくりなど具体化を図っています。



広報の専門紙でも取り組みが紹介されました

インターネット 配信やっています



ここを
クリック!!

パソコンやタブレット
スマートフォンからも
ご覧いただけます。

facebookページ 更新中です

議会の予定や結果などをお知らせしています。



大刀洗町議会

検索

<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

次回定例会の予定

12月6日(木)~17日(月)

一般質問 12月10日(月)、11日(火)

お問い合わせ

☎77-4112(議会事務局)

広報委員長 平山 賢治
副委員長 林 威範
委員 安丸 眞一
委員 平田 康雄
委員 花等 順子

先月の9月議会では、昨年度の決算を認定したが、一人分の旅行費用にも満たない総額95億円ほどで全町民の生活を守っている。
(安丸)



新有権者の 声

新有権者の声

候補者の意見を聴き 投票したい

候補者 打越 貴也さん
うちこし たかや

Q 18歳になって選挙権を得ましたが、

A 以前は選挙に対する意識はなかったが、18歳が近くなるにつれ意識するようになりました。

投票には行くつもりですが、誰に投票すればいいのか、どのようにして決めるのかまったく分からないので、候補

者の意見を聴いて決めたいと思っています。

Q 町や議会に關し、どのようなイメージをお持ちですか。

A 自然が多く、夜は静かです。大刀洗校区には電車やバスがありませんが、駅まで自転車で30分くらいで行けますので、不便だと思ったことはありません。

議会は町民を代表する人の集まりだと思えますが、活動内容はよく知りません。

Q 町や議会に対し、意見や要望はありますか。

A 高齢者が多いこと、若者が少ないこと、農家が減少していることが問題ではないでしょうか。

急病人が出た場合、すぐに応急措置や入院できる病院が近くにあるといいと思います。都会に対する憧れはありますし、将来、住むかどうかはわかりませんが、あまり都市化してほしくないと思っています。

表紙の風景

大刀洗中学校の運動会です。声をからして応援!



編集後記

小さい頃、満月を見上げては月ではウサギが餅つきをしていると聞かされたものだった。しかし、科学の発達とともに、月旅行が現実味をおび、こんな親子の会話はもうなくなるのではないだろうか。なんでも一人100億円以上かかるとか。個人の資産だから、使い方に文句も言えないが。

先月の9月議会では、昨年度の決算を認定したが、一人分の旅行費用にも満たない総額95億円ほどで全町民の生活を守っている。